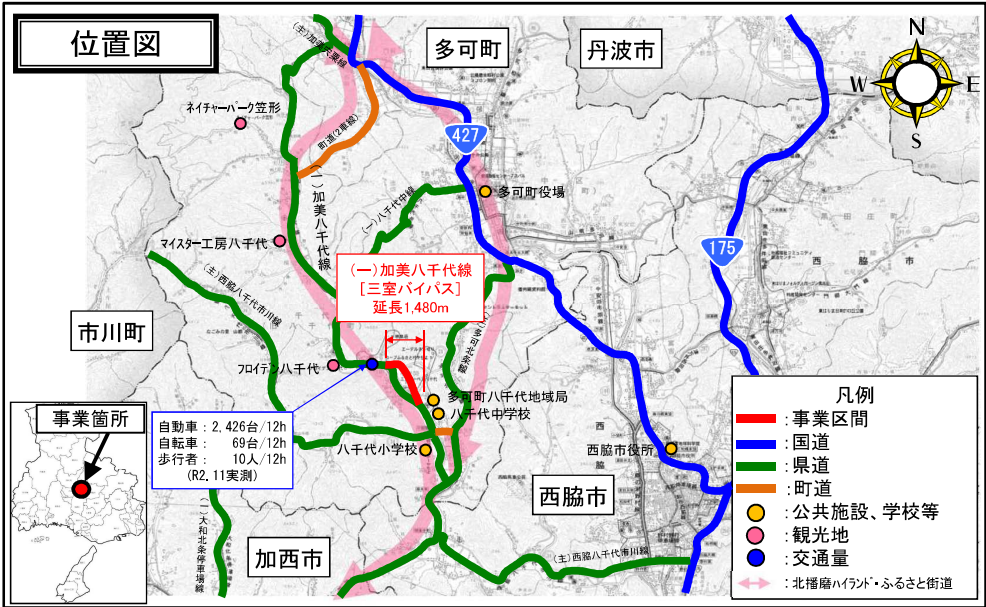


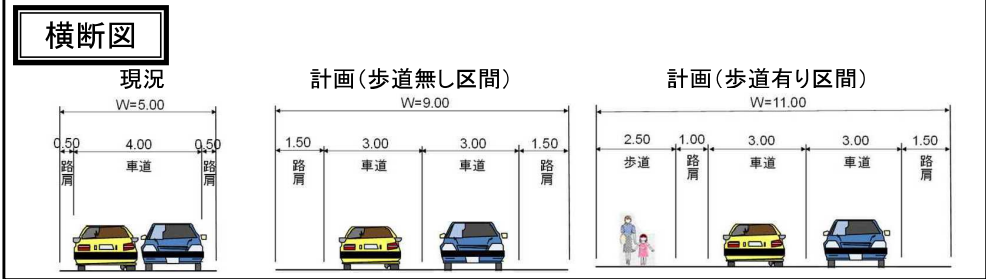
道路事業 一般県道 加美八千代線〔三室バイパス〕



- ### 目的
- ①安全・安心で円滑な交通の確保
 - ②通学路での安全確保
 - ③地域間交流・連携の促進

事業概要

事業区間：多可郡多可町八千代区中野間
 総事業費：8.3億円
 内用地補償費：3.2億円
 事業期間：R4～R9
 事業概要：バイパス、現道拡幅
 延長：1,480m
 計画幅員：【歩道無し区間】6.0(9.0)m
 【歩道有り区間】6.0(11.0)m
 計画交通量：2,300台/日(R12推計)
 費用便益比B/C: 1.4

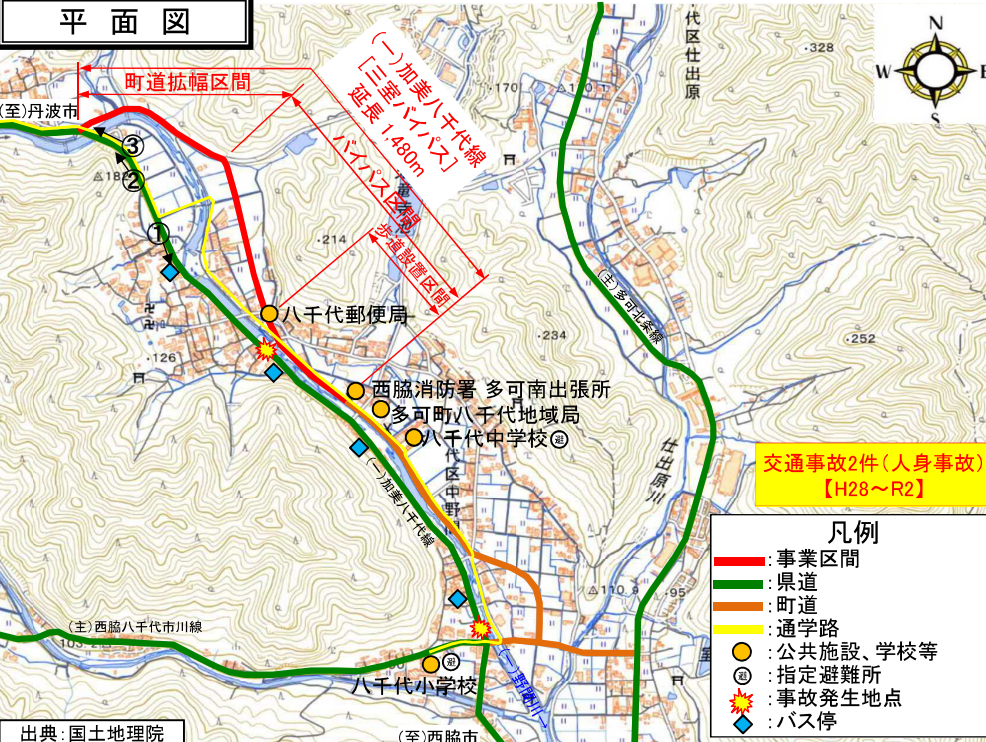


工程表

工種	年度					
	R4	R5	R6	R7	R8	R9
調査・設計	■					
用地補償		■				
道路改良			■			

事業の必要性・優先性

- ①多可町八千代区の中心部であるが、幅員狭小で車両同士の離合が困難な状況である。バイパス整備により避難所へのアクセスを強化し、緊急車両等の円滑な交通を確保する。
- ②幅員狭小で歩道も未整備であるため、歩行者・自転車危険な状況である。バイパス整備により通過交通の転換を図り、現道の自転車・歩行者の安全を確保する。
- ③北播磨ハイランド・ふるさと街道を構成する道路であり、「マスター工房八千代」など、八千代区の観光施設へのアクセスを向上し、地域間の交流・連携を促進する。



出典：国土地理院